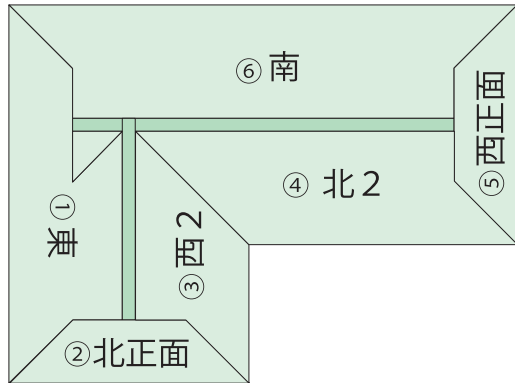


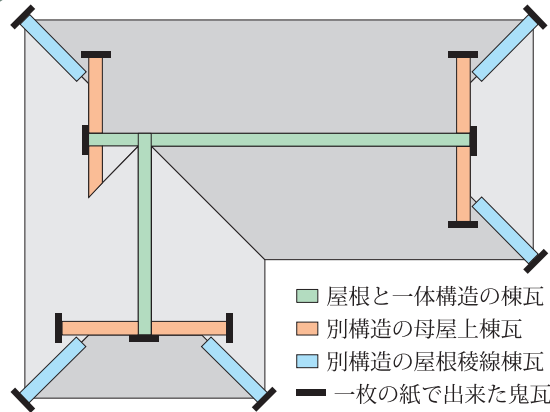
型紙の構成 [1]屋根 [2]壁 [3]土台 の3分類になっています。

1. 屋根 <6分割>



屋根は6分割され、右端断面構造図のように軒厚部から裏に折り返すようになっています。

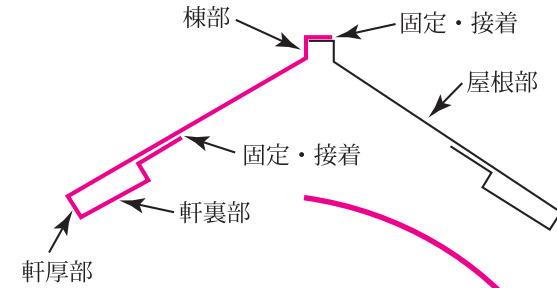
「屋根の付属品」



- 屋根と一体構造の棟瓦
- 別構造の母屋上棟瓦
- 別構造の屋根稜線棟瓦
- 一枚の紙で出来た鬼瓦

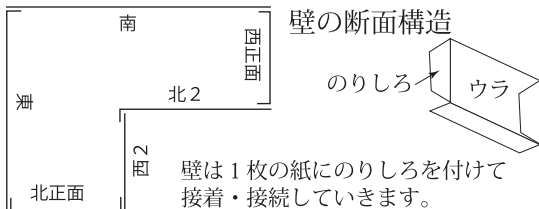
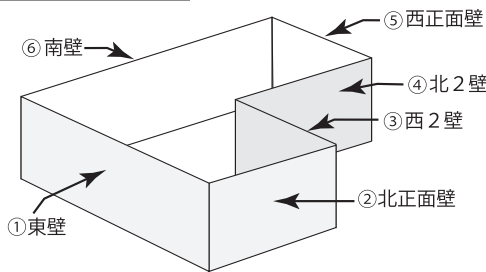
屋根の他に、上図のような棟(ムネ)瓦や鬼瓦を別に制作します

屋根の断面構造



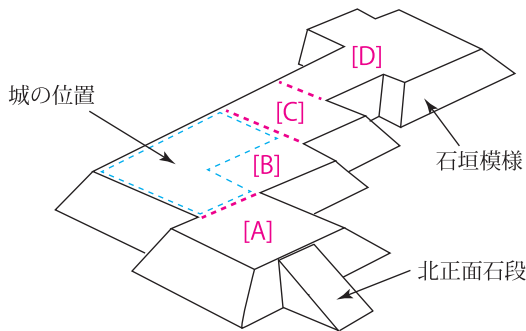
屋根は1枚の紙をこのように折り曲げて作ります。(図は断面です)

2. 壁 <6分割>



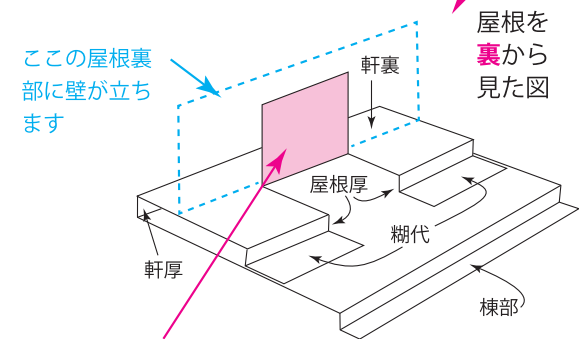
壁は1枚の紙にのりしろを付けて接着・接続していきます。

3. 土台 <4分割>



土台は建物に比べて大きく上図のように[A]~[D]の4分割になっています。

<屋根と壁との接続>



屋根の一部を折返して壁を接着するのりしろになります

※図は参考。外形は屋根部によって異なります

型紙の

厚口を
プリント用紙は
市販の両面印刷用等90kg以上の
厚口紙をお選び下さい